

## 地区別事業概要

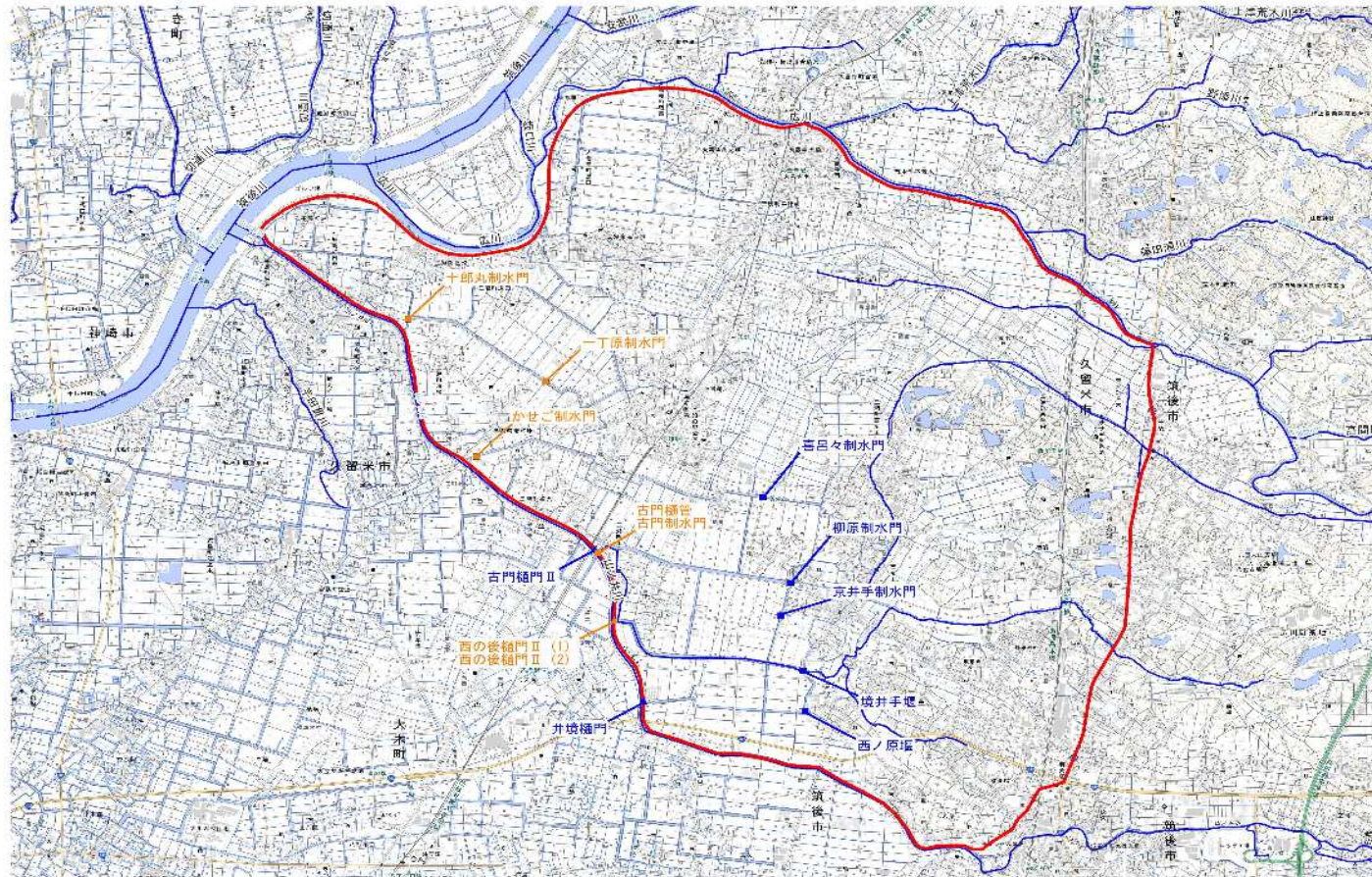
事業名	農村地域防災減災事業		地区名	やまのいがわりゅういき 山ノ井川流域
関係市町村	福岡県くるとめし、ちくごし、おおきまち 久留米市、筑後市、大木町		事業主体	福岡県
事業目的	<p>本地区は、福岡県久留米市・筑後市・大木町に位置し、筑後川<sup>ちくごがわ</sup>下流域の低平地に広がる水田農業地帯であり、米麦大豆を中心とした営農が行われている。</p> <p>近年、平成30年から連続して令和2年7月、令和5年7月降雨に代表されるような豪雨が頻発し、地区内の農地や周辺宅地等の湛水が常態化している。</p> <p>このため、排水対策（排水樋門の整備や管理用ゲートの電動化・遠隔化）を行い、地区内における湛水被害の軽減、健全な農業経営の回復に資するものである。</p>			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工期
	1,582ha	450戸	2,450百万円	令和8～16年度
	主要工事	排水樋門（増設）4か所 開閉機（電動化8か所・遠隔化14か所）増設樋門4か所含む		
	関連事業	なし		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	38,678百万円	17,408百万円	2.22	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：山ノ井川流域地区土地改良事業計画概要書（福岡県農林水産部農山漁村振興課作成）

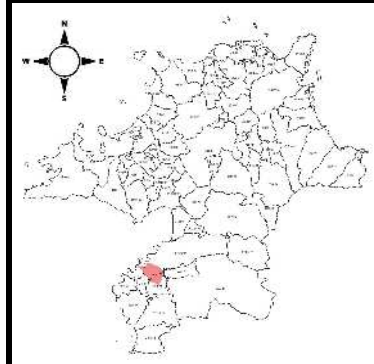
（注）総費用とは、当該地域内において効果を発揮する一連の施設に係る費用を、評価年度における価値で評価した額である。

# 概要図

## 農村地域防災減災事業 山ノ井川流域地区



県内位置図



凡例

- 【Ⅰ期地区】
  - ▲ 新設樋門 2箇所
  - 電動・遠隔化樋門 7箇所(新設樋門2箇所含む)
- 【Ⅱ期地区】
  - ▲ 新設樋門 2箇所
  - 電動・遠隔化樋門 7箇所(新設樋門2箇所含む)

## 地区別事業概要

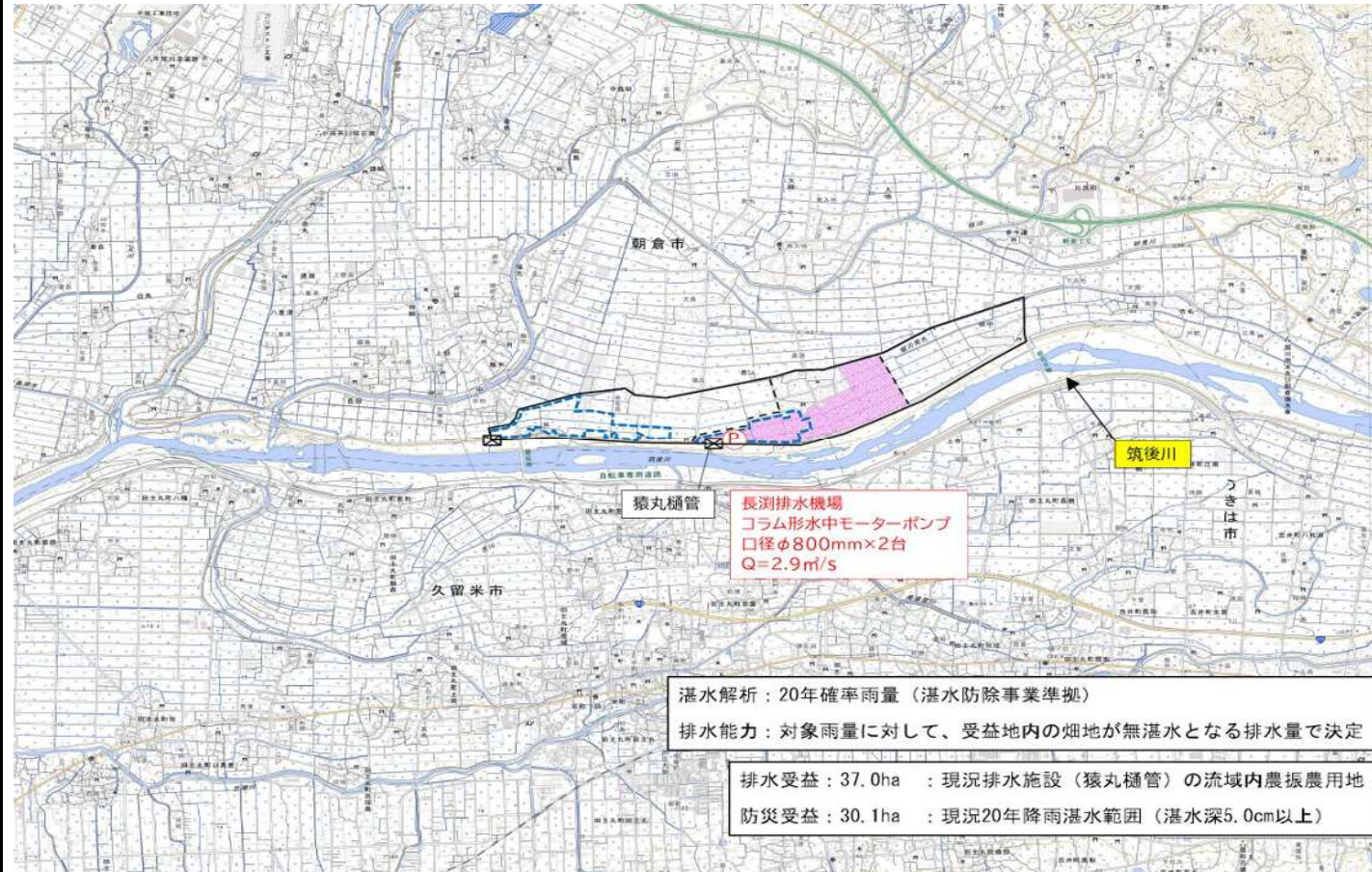
事業名	農村地域防災減災事業	地区名	<small>ながふち</small> 長湊	
関係市町村	福岡県朝倉市 <small>あさくらし</small>	事業主体	福岡県	
事業目的	<p>本地区は、福岡県朝倉市に位置し、農地の割合が大きく、特にハウスが密集した地域である。農業排水は、自然排水方式であり、各ほ場から地区内排水路を流下し、末端の排水樋管を介して筑後川<small>ちくごがわ</small>に至る。</p> <p>しかしながら、本地区は大雨等で筑後川の水位が上昇すると排水樋管からの自然排水が出来なくなるため、排水不良を起こしやすい地域特性を持つ。そのため、近年の局地的な集中豪雨の増加などの降雨形態の変化も相まって、排水不良による内水氾濫が生じており、これによる地区内の農地の湛水被害が常態化している。</p> <p>このような実態から、地元関係者等からも、排水対策の実施について強い要望が挙げられており、近年の降雨形態を踏まえた排水対策を講じて、地区内の農地湛水被害の軽減を図ることが急務となっている。</p>			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工期
	37ha	61戸	2,098百万円	令和8～13年度
	主要工事	排水機場 1か所 水路拡幅工 1式		
	関連事業	なし		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	3,575百万円	2,863百万円	1.24	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：長湊地区土地改良事業計画概要書（福岡県農林水産部農山漁村振興課作成）

（注）総費用とは、当該地域内において効果を発揮する一連の施設に係る費用を、評価年度における価値で評価した額である。

# 概要図

## 農村地域防災減災事業 長渕地区



県内位置図



凡例

- 受益面積
- 防災受益
- 既設樋管, 水門
- P 新設排水機場

## 地区別事業概要

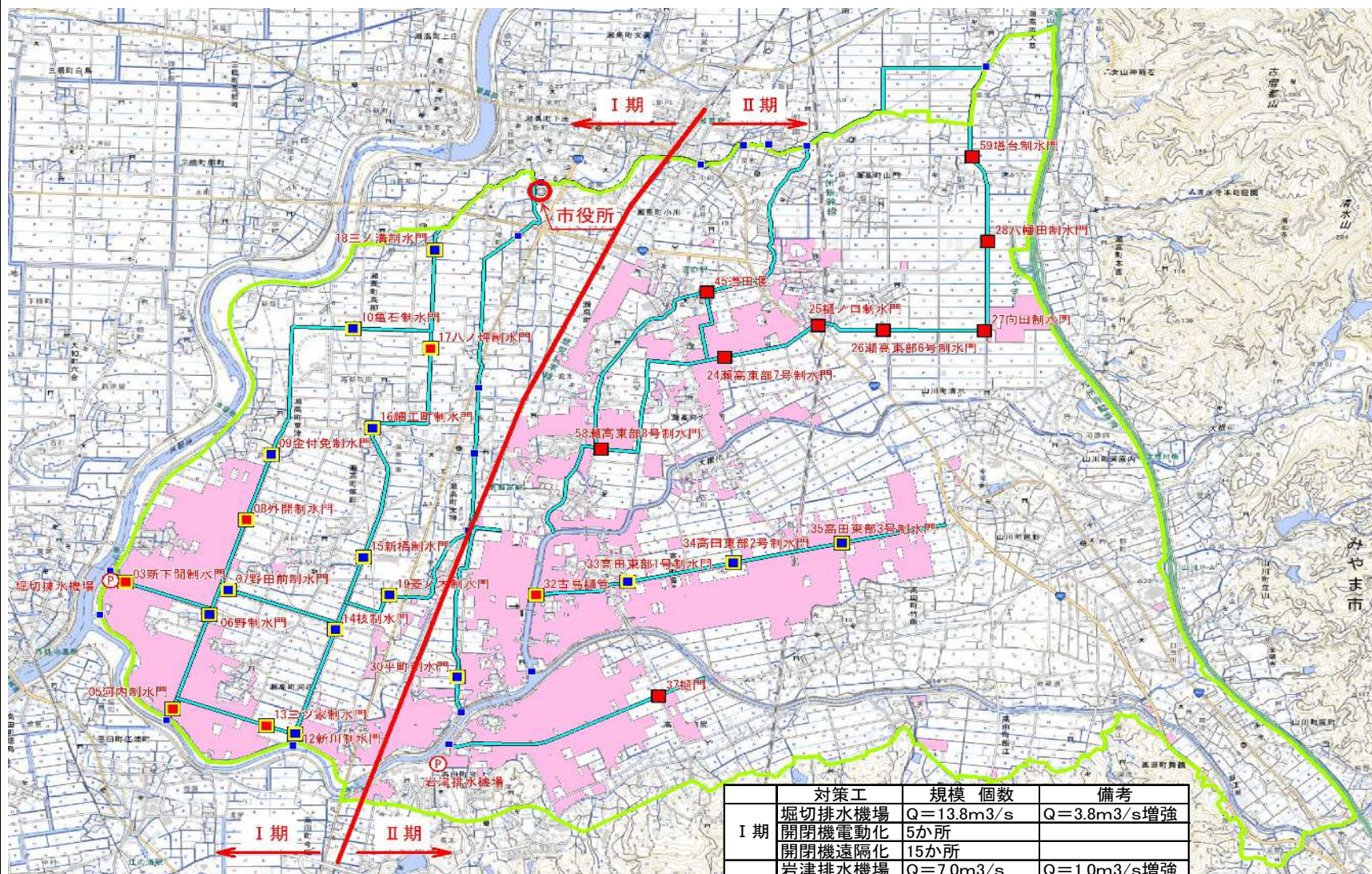
事業名	農村地域防災減災事業		地区名	飯江川・大根川流域	
関係市町村	福岡県みやま市		事業主体	福岡県	
事業目的	<p>本地区は、福岡県みやま市に位置し、矢部川下流域の低平地に広がる水田農業地帯であり、米麦大豆を中心とした営農が行われている。</p> <p>近年、令和2年7月、令和3年8月降雨に代表されるような豪雨が頻発しており、地区内の農地や周辺宅地等の湛水が常態化し農業経営に深刻な支障をきたしている。</p> <p>このため、本事業により排水機場等による排水対策を行い地区内における湛水被害を軽減し、本地域の農村地域の防災力の向上を図ることで健全な農業経営の回復に資するものである。</p>				
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工期	
	491ha	113戸	3,492百万円	令和8～16年度	
	主要工事	排水機場2か所（増強 Q=3.8m <sup>3</sup> /s、増強 Q=1.0m <sup>3</sup> /s） 開閉機 電動化 15か所、遠隔化 20か所			
	関連事業	なし			
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C		算定方式
	42,304百万円	27,780百万円	1.52		総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり				

出典：飯江川・大根川流域地区土地改良事業計画概要書（福岡県農林水産部農山漁村振興課作成）

（注）総費用とは、当該地域内において効果を発揮する一連の施設に係る費用を、評価年度における価値で評価した額である。

# 概要図

## 農村地域防災減災事業 飯江川・大根川流域地区



	対策工	規模 個数	備考
I 期	堀切排水機場	Q=13.8m <sup>3</sup> /s	Q=3.8m <sup>3</sup> /s増強
	開閉機電動化	5か所	
	開閉機遠隔化	15か所	
II 期	岩津排水機場	Q=7.0m <sup>3</sup> /s	Q=1.0m <sup>3</sup> /s増強
	開閉機電動化	10か所	
	開閉機遠隔化	5か所	